水土里ネット奈良

# 奈良の土地改良

発行所
奈良県土地改良事業団体連合会
橿原市城殿町４５９番地
TEL:0744-29-1310　FAX:0744-29-1312
http://www.naradoren.or.jp

ホテイアオイ（橿原市）

目　　次

１．ご挨拶　奥野信亮　奈良県土地改良事業団体連合会会長・・・・・・・・・・・・・・・・1
　　宮崎雅夫　全国水土里ネット会長会議顧問・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
２．令和元年度　臨時総会を開催しました　～新役員が選任されました～・・・・・・・・3
３．『農業農村整備の集い』に参加しました　～東京都シェーンバッハ・サボー～・・・4
４．農業農村整備に関する政策提案・要望活動を行いました・・・・・・・・・・・・・・5
５．第４２回　全国土地改良大会（岐阜大会）が開催されました・・・・・・・・・・・・7
６．新規採用職員のご紹介・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
７．新任職員のご紹介・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
８．新しい事務所のご紹介・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11

# ご挨拶

奈良県土地改良事業団体連合会

会長　奥　野　信　亮

皆様には益々、ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より奈良県の農業の振興に向けて不断のお取り組みをいただいておりますことに感謝を申し上げます。
さて奈良県土地改良事業団体連合会は平成元年から拠点をおいていた農業振興会館を離れ、橿原市城殿町の大和平野土地改良区事務所へ6月に移転を致しました。この移転にあたり、ご協力をいただいた多くの皆様にこの場をお借りし、感謝を申し上げます。新しい拠点でしっかりと事業に取り組んで参りますので引き続きましてのご指導をよろしくお願い致します。また夏には参議院選挙が行われ、我々の代表として全国比例に自民党公認で立候補された宮崎まさおさんが、見事当選されました。ご支援いただきました皆様のお陰と重ねて感謝を申し上げます。国会に於いて進藤かねひこ議員と宮崎議員の二枚看板で「闘う土地改良」を旗印にご活躍いただけることと、期待をしているところであります。

さて10月の半ばに日本を襲った台風19号は甚大な被害をもたらしました。お亡くなりになられた方々にお悔みを、そして被害にあわれた方々にお見舞いを申し上げます。国に於いては激甚災害と非常災害に認定し、災害関連の補正予算の年内成立に向けて全力で取り組んでいるところであります。この台風による豪雨では堤防の決壊と河川の氾濫が相次ぎました。昨年から政府では国土強靭化の緊急対策で堤防強化や堤防のかさ上げを実施しておりますが、現在の防災・減災対策ではハードでは防ぎきれない、いわゆる想定外を想定することも必要だと言われています。民主党が政権を取った時代にはしきりに公共工事の削減を意図して「コンクリートから人へ」などというスローガンがもてはやされていましたが、国土強靭化に全力で取り組んでも、守り切れない大規模災害に立ち向かわなければならない状況におかれている今、本当に無意味な恐ろしいスローガンだなと感じます。また台風19号の襲来の後、発生した千葉豪雨でも河川が氾濫しました。この際には相次ぐ大雨で川の源流がある山林の保水機能がぜい弱化しているとの指摘がありました。いつも申し上げておりますが、我々の重要な使命である農山村の整備は「国土の保全、水源の涵養、自然環境の保全、良好な景観の形成、文化の伝承」など多面的な機能を持ち、農山村の荒廃は山林の保水機能のぜい弱化に繋がり、農山村のみならず、河川下流域の都市にも水害をもたらすことになってしまいます。民主党政権下では土地改良関連予算も大幅に削減されましたが、これも非常に恐ろしいことであったなと感じてしまいます。これからもしっかりと予算を確保し、土地改良の使命を果たしていかなくてはと決意を新たにしているところであります。奈良県の農業と美しい国土とそして県民の安全を守るため、共に頑張って参りましょう。

# 「土地改良は未来への礎」を基本理念に頑張って参ります

全国水土里ネット会長会議顧問

参議院議員　宮　崎　雅　夫

奈良県土地改良事業団体連合会、会員土地改良区、市町村ならびに関係機関の皆様には、ますますご清祥のことと存じ上げます。

まず、先般の台風15号や19号、さらには、その後の大雨等により全国各地で大きな被害が生じておりますが、被災された全ての皆様に衷心よりお見舞い申し上げます。関係機関等と力を合わせて早期復旧・復興にあたって参ります。

さて、皆様におかれましては、日頃から土地改良の推進、農業農村の振興にご尽力頂いておりますことに心より敬意を表します。また、私の政治活動に格段のご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。お陰様をもちまして、昨夏に行われた令和最初の参議院議員選挙におきまして当選の栄に浴することができました。皆様のご期待に応えられるよう先輩の進藤金日子議員と力を合わせて、土地改良の推進と農山漁村の振興のために頑張ってまいります。

私は、土地改良とは、先人が創り上げてきた農地やかんがい排水施設を時代の要請に応じて整備し、持続的な農業農村の発展と国民食料の安定供給を図るとともに、これらを通じてかけがえのない“美しい日本のふるさと“を次の世代に引き継いでいく仕組みであると考えています。私は、昨年の1月以来、奈良県内を含む全国各地を回らせていただき、平地や中山間など、それぞれの地域の皆さんが農地と水をしっかりと守っておられる様子を強く感じました。このことを通じて各地域に即した多様な農業が継続的に発展できるよう、予算的・制度的に充実させていくことが重要であるという想いを強くいたしております。

さらに、近年多発している甚大な自然災害に備えた防災・減災の取り組み、担い手後継者の確保・育成のための取り組みも併せて着実に進めていく必要があります。

このため、私はこれからも「土地改良は未来への礎」を政治活動の基本理念とし、各地域の現状を自分の目で拝見し、ご意見を自分の耳で拝聴させていただきながら、地域と国政のパイプ役となって地域の要請を国政に反映できるよう汗を流してまいる所存です。

今後とも皆様のご理解とご支援、そしてご指導を賜りますよう心からお願い申し上げます。

結びに、奈良県土地改良事業団体連合会、会員土地改良区、市町村ならびに関係機関の皆様お一人おひとりのご健勝とご多幸、ならびに地域の一層の発展をお祈り申し上げます。

## 令和元年度　臨時総会を開催しました　～新役員が選任されました～

**第１号議案　基本財産（土地）の処分について**
**第２号議案　任期満了に伴う役員の選任について**

奥野信亮　会長　挨拶

「奈良県土地改良事業団体連合会　令和元年度臨時総会」を令和元年6月28日(金)に、大和平野土地改良区事務所3階（大会議室）において開催しました。

総会は、奥野信亮 会長の挨拶の後、杉山孝 奈良県農林部長、進藤金日子 参議院議員、宮崎まさお 全国水土里ネット会長会議顧問から頂いた祝電を披露しました。

総会会場

議事進行にあたり、上田清 大和郡山市長が議長に選任され、第1号議案は審議の結果、原案通り議決されました。第2号議案の役員の選任においては、新任の理事として、いかるが溜池土地改良区理事長　福田武二郎 氏、新任の監事として、学識経験者　永田正利 氏が選任されました。

その後、新役員において、下記のとおり、会長、副会長、総括監事が決定し、総会において報告されました。

### 新役員名簿

| 役職名 | 氏名 | その他の役職 |
|---|---|---|
| 会　　長 | 奥 野 信 亮 | 衆議院議員 |
| 副 会 長 | 上 田　　清 | 大和郡山市長 |
| 副 会 長 | 中 筋　　弘 | 西和土地改良区理事長 |
| 常務理事 | 菅 谷 義 寛 | 学識経験者 |
| 理　　事 | 並 河　　健 | 天理市長 |
| 理　　事 | 松 井 正 剛 | 桜井市長 |
| 理　　事 | 太 田 好 紀 | 五條市長 |
| 理　　事 | 森　　宏 範 | 三郷町長 |
| 理　　事 | 芝 田 秀 数 | 曽爾村長 |
| 理　　事 | 森 川 裕 一 | 明日香村長 |
| 理　　事 | 山 村 吉 由 | 広陵町長 |
| 理　　事 | 岡 下 守 正 | 大淀町長 |
| 理　　事 | 金 澤 秀 樹 | 大和平野土地改良区理事長 |
| 理　　事 | 福 田 武二郎 | いかるが溜池土地改良区理事長 |
| 総括監事 | 東 川　　裕 | 御所市長 |
| 監　　事 | 森 中 利 也 | 山添村長 |
| 監　　事 | 永 田 正 利 | 学識経験者 |

## 『農業農村整備の集い』に参加しました～東京都シェーンバッハ・サボー～

### 全国の農業農村整備に関わる関係者が集結、闘う土地改良の旗印の下ガンバロウ三唱！

「農業農村整備の集い」が、令和元年11月11日（月）に、東京都千代田区シェーンバッハ・サボーにおいて、全国土地改良事業団体連合会の主催により開催されました。当日は、多くの国会議員や農林水産省農村振興局幹部職員、都道府県水土里ネットの関係者約1,200人が参加し、奈良県からは17名が参加しました。

この「集い」は、毎年2回（6月・11月）行われ、農業農村整備に携わる全国の関係者が一堂に会し、それぞれの現場で直面している喫緊の課題を再認識し、これらの諸課題に緊急に対応するべく、農業農村整備事業の一層の充実と推進を期する事を目的に開催されています。

主催者挨拶で、二階俊博　全国土地改良事業団体連合会会長は、「先の参議院選挙において、宮崎雅夫さんが当選され、進藤金日子参議院議員とともに土地改良にとって実に１２年ぶりに二人体制が整い、これからは２人の専門家が我々の仲間に加わってくれたことは極めて大きい成果である。『闘う土地改良』の旗印の下、組織一丸となって、来年度の予算編成の更なる高みを目指していくためには、やはり『闘って行く』決意、姿勢が大事である。」とのご挨拶がありました。

二階俊博　全土連会長

進藤金日子　会長会議顧問

進藤金日子　全土連会長会議顧問、宮崎雅夫　全土連会長会議顧問、からも予算の確保に向けた決意表明を頂きました。また、来賓である江藤農林水産大臣、森山国対委員長、西川内閣官房参与、塩谷農林・食料戦略調査会会長からも力強いご支援のお言葉を頂きました。

宮崎雅夫　会長会議顧問

江藤拓　農水大臣

「集い」会場

その後、予算確保に向けた全6案の要請文が満場一致で採択され、参加者一同でガンバロウ三唱を唱和し、「集い」は盛会裏に終了しました。

「集い」にご参加いただきました、奈良県農村振興課、市町村関係課、土地改良区の皆様には、本紙面をお借りし厚くお礼申し上げます。

# 農業農村整備に関する政策提案・要望活動を行いました

## 農業農村整備推進の予算確保に向けて、奈良県の地域の実情を説明

**奈良県土地改良事業団体連合会**
**奈良県農業農村整備事業推進協議会**
**奈良県土地改良区連絡協議会**

３者合同による、政策提案・要望活動を令和元年11月12日（火）に行いました。

当日は中筋弘 奈良土連副会長 ほか関係者5名が代表して、高市早苗 総務大臣、進藤金日子 総務大臣政務官をはじめ、奈良県選出の国会議員や農林水産省・財務省の幹部職員を訪問し地域の実状を説明するとともに、予算確保に向けての要望活動を行いました。

【要望の内容】

1. **産地の競争力強化のための水利施設の整備や更新、長寿命化対策**にかかる支援と必要な予算を確保すること

2. **農地集積、高収益作物導入に向けた基盤整備をはじめ、地域の実情に応じた整備**への支援と必要な予算を確保すること

3. 老朽化したため池の整備や耐震対策、ハザードマップ整備のため、**農地防災・減災、国土強靱化緊急対策**について、十分な予算を確保するとともに、**令和三年度以降の対策の継続と充実**を図ること

4. 効率的かつ適切な土地改良施設の保全・管理体制強化を図るため、
   (1)**ため池管理にかかる研修、パトロール、監視等**に対する支援と予算を確保すること
   (2)**土地改良施設の診断・指導**を行う土地改良区体制強化事業の充実と予算の増額を確保すること
   (3)複式簿記会計の導入など、改正土地改良法の適切な運用を図るため、**土地改良区の運営基盤強化**の対策、支援を充実すること
   (4)土地改良施設の適時・適切な更新設備や農地集約化等の推進に資する**水土里情報システムの活用促進**、支援を充実すること

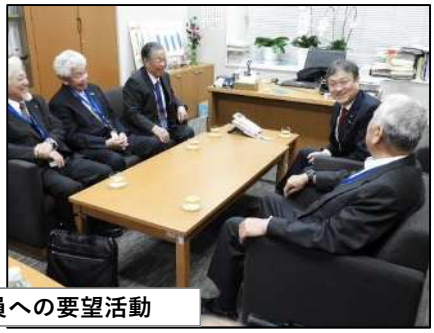
5. 農地や水路・農道等、農村の資源を良好に保全し、多面的機能の発揮を継続するため、**中山間地域直接支払交付金**や**多面的機能支払交付金・推進交付金**制度の充実と必要な予算を確保すること

## 要望活動の様子

奥野会長を訪問

高市総務大臣への要望活動

進藤総務大臣政務官
への要望活動



堀井参議院議員への要望活動

農林水産省 農村振興局
奥田次長への要望活動

田野瀬衆議院議員への要望活動

農林水産省　農村振興局
安部整備部長への要望活動

農林水産省　大臣官房
岩濱危機管理・政策立案総括審議官
への要望活動

財務省　主計局　前田法規課長
への要望活動

財務省 主計局 中澤主計官
への要望活動

「要望活動」にご参加いただきました、皆様には、本紙面をお借りし厚くお礼申し上げます。

# 第４２回　全国土地改良大会（岐阜大会）が開催されました

## 土地改良関係者が全国から集結　参加者約4,000人

「第42回全国土地改良大会」が、令和元年10月16日（水）に、岐阜市の「岐阜メモリアルセンター」において開催されました。全国土地改良大会は、全国土地改良事業団体連合会の主催の他、農業に関係する各種団体が協賛し、全国の土地改良関係者が一堂に会する大会となっています。岐阜大会には、全国から約4,000人が参加し、奈良県からは26名が参加しました。大会式典では、全国土地改良事業団体連合会の二階俊博 会長による主催者挨拶に続き、伊藤良孝 農林水産副大臣、野田聖子 衆議院議員、進藤金日子 全国水土里ネット会長会議顧問、宮崎雅夫 全国水土里ネット会長会議顧問による来賓祝辞がありました。つづいて、土地改良事業功績者表彰式が行われ、本県のいかるが溜池土地改良区理事長　福田武二郎 氏が全国土地改良事業団体連合会長表彰を受賞されました。その他、奥田透 農林水産省農村振興局次長による基調講演や岐阜県の優良地区事例の紹介などがありました。また、大会会場では、式典の他、岐阜県内の食品物産展による販売・試食会や企業によるICT農業の展示会などが行われ活気に溢れていました。

二階俊博　全土連会長　挨拶

進藤金日子　全土連顧問　祝辞

宮崎雅夫　全土連顧問　祝辞

大会会場

奈良県　参加者一同

**土地改良事業功績者表彰**
**全国土地改良事業団体連合会長賞**

**長年にわたり地域の農業振興、土地改良事業の推進にご尽力された、**
**いかるが溜池土地改良区**
**理事長　福田武二郎 氏**
**が受賞されました。**

当連合会では、毎年、会員の皆様に全国土地改良大会の参加について御案内させて頂いております。来年は、群馬県で開催されますが、是非とも多くの会員の皆様にご参加していただきたいと考えておりますので宜しくお願いします。

『第43全国土地改良大会』　開催時期：令和2年10月14日（水）　開催場所：群馬県

## 第42回全国土地改良大会 現地視察のご紹介

全国大会の前後には、岐阜県内のかんがい施設遺産や各地域での取り組みについて現地視察を行い、意見交換を行いました。

### 曽代用水　～世界かんがい施設遺産～

曽代用水土地改良区において、曽代用水土地改良区とボランティア団体「孫六座」が協力して作り上げた紙芝居「曽代用水物語」を見学しました。この紙芝居は、昔の関市・美濃市の辺りで深刻な水不足に悩まされていたことから、私財を投じてつくられた用水路の歴史を次世代の担い手や子供たちに引く次ぐために作られたものであり「出前事業」の教材としても使われています。また、現地視察においては曽代用水の井堰・水路、親水空間施設の説明を受け、様々な意見交換が交わされました。

曽代用水は平成27年に「世界かんがい施設遺産」に登録され、農業用水や親水空間、防火用水として活用されています。

### 竹原農地・水・環境保全会　～農村歌舞伎・農村文化の伝承～

「竹原農地・水・環境保全会」は平成19年に設立され、地域ぐるみの様々な共同活動の情報を発信する、竹原農地・水・環境保全かわら版の発行の他、農村歌舞伎の伝承、農村文化の伝承、都市住民との交流など、「ふるさとに愛着を持てる地域活動」をキャッチフレーズに村づくりを行っています。これら地域活動の拠点の1つである、「鳳凰座」において、農村歌舞伎・農村文化の伝承についての説明や地歌舞伎の様子を映像で紹介いただきました。この鳳凰座は文政十年（1828年）から複数回にわたり改築・大改修を経て現在に至ります。また、「鳳凰座」の地歌舞伎は、江戸末期に始まり、太平洋戦争により一時中断となりましたが、昭和20年の秋に戦後まもなく復活公演を遂げるなどして昭和35年には保存会が設立され、現在に至るまで地歌舞伎が受け継がれています。

### 郡上市宮地集落の鳥獣害対策　　～鳥獣被害が激変～

郡上市宮地集落では、鳥獣害の増加により農地が荒廃するなどの問題を解決するため、10年前から非農家を含む集落住民全戸が参加して、鳥獣害対策に取り組んでいます。その内容は、集落内の田畑の畦を全て防草シートで覆い鹿の餌をなくす取り組みの他、猪・猿対策としては、自作ワイヤーメッシュ柵を集落を覆うように設置し、完全にブロックするというものでした。その他、ユニークな自作鳥獣害対策グッズや捕獲した猪肉の販売などの紹介も有り、全国からの視察・問い合わせも多いとのことでした。宮地集落では、鳥獣害対策への取り組みを契機に集落全体の絆を深め色々な集落活動にも取り組んでいます。

# 新規採用職員のご紹介（平成31年4月1日採用）

総務換地課　主事
弘田　真裕（ひろた　まゆ）

平成31年4月1日付けで奈良県土地改良事業団体連合会の総務換地課主事として採用されました弘田真裕と申します。

大学では心理学を専攻しておりました。他分野の勉強をしておりましたが、人々の生活基盤を支える土地改良事業に携わることで、地元である奈良県に貢献したい、という気持ちから当連合会を志望いたしました。

現在は、経理事務や会員の皆様に向けた広報の作成等に携わっております。

知識不足、経験不足ですが、皆様のお役に立てるように、一つ一つの業務に一生懸命取り組んで参ります。今後ともよろしくお願い致します。

農地地図情報センター・農業農村技術課　技師
髙村　洸太（たかむら　こうた）

この度、平成31年4月1日付けで奈良県土地改良事業団体連合会の農地地図情報センター兼農業農村技術課で技師として採用されました髙村と申します。

大学では他分野を専攻しておりましたが、奈良の農業に携わりたいという思いが強く本会を志望致しました。
本会では主にGISデータ整備に携わらせていただいており、新たに学ぶことが多くやりがいを感じております。

至らない点も多くまだまだ半人前ではありますが、1日でも早く本会の役に立てるよう日々精進していく所存です。今後ともご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

# 新任職員のご紹介（平成31年4月1日採用）

農業農村技術課　主査
岡本　健（おかもと　たけし）

平成31年4月1日付けで奈良県土地改良事業団体連合会に採用され、農業農村技術課に配属となりました岡本　健と申します。

奈良県庁で在職中は農業農村整備事業に携わり、3月に退職し4月から本会に勤務しています。県庁で経験したことを活かして、本会会員であります市町村及び土地改良区の皆様への技術的な支援に尽力していきたいと思っています。

現在、土地改良施設維持管理適正化事業に携わり、市町村及び改良区の皆様と実施に向けて事務処理と調整に携わっています。

今後とも、皆様のご指導のほどよろしくお願いします。

総務換地課　主査
河合　孝則（かわい　たかのり）

平成31年4月1日付けで奈良県土地改良事業団体連合会に採用されました総務換地課の河合です。

奈良県を3月に定年退職し、4月から本会に勤務しています。奈良県では、3年間森林整備事業を担当しましたが、その期間を除いては農業土木の技術職として主に各農林振興事務所で土地改良事業に関する事務を担当してきました。奈良県での実務経験を活かして、本会業務の遂行に少しでもお役に立てればと考えています。

現在、令和4年度より実施される土地改良区の会計処理において必要となる資産評価業務を担当しています。

会員皆様には、今後ともよろしくお願いします。

# 新しい事務所のご紹介

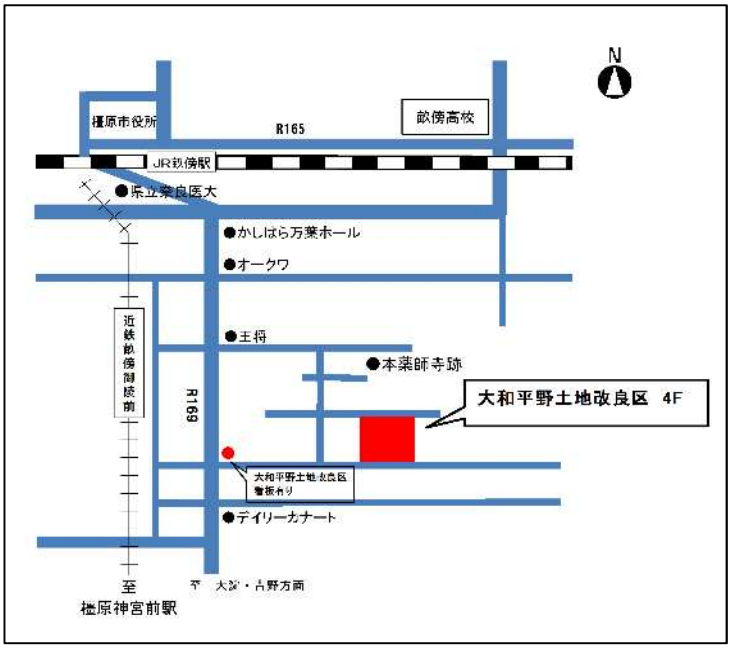
奈良県土地改良事業団体連合会は令和元年６月より新しい事務所に移転しています。
新しい事務所に入居し職員一同、『心機一転』頑張って仕事に取り組んでいます。
今まで以上に、会員の皆様のお役に立てるために、頑張って参りますので宜しくお願いします。

新事務所の前にて

総務換地課の様子

農業農村技術課の様子

農地地図情報センター室




【住　所】
〒634-0033
橿原市城殿町４５９番地
大和平野土地改良区　４Ｆ
ＴＥＬ：0744-29-1310
ＦＡＸ：0744-29-1312

【アクセス】
近鉄橿原線
「畝傍御陵前駅」より徒歩12分

今まで御利用頂きました『なら土連会館』は閉館いたしました。
今後は、ホテルとしてリニューアルされ利活用されます。